

わいわいタイムス

～ みんなの力で上関町をもっと元気にしよう! ～

春を告げる花、菜の花

瀬戸内海に面した上関町が位置するこのあたりは、わりあい温暖で過ごしやすい地域です。しかしながら、冬から春へと季節が移り変わる立春から後でも、寒の戻りがあったり、菜種梅雨とも呼ばれる春の長雨などもあるように、まだまだお天気は不安定です。本格的な春の訪れが待ち遠しい今日この頃ですが、きつと少しずつ、少しずつ温かくなっていくことでしょう。

菜の花といえば、「存じのよう」に食べることもできます。葉も茎もおいしくいただけますので、ゆでてお浸しや和え物、その他にも、おひゆ、卵じゆ、炒めても、揚げてもよしと、いろいろな料理に使うことができます。下ゆでする場合は、ほろ苦さ、かすかな辛味と歯ざわりを生かすように、塩少々を加えた熱湯で手早くゆであげると、彩りよく仕上がります。

菜の花には、たんぱく質、糖分、脂肪、ビタミンC、その他アミノ酸、グルタミン酸、カルシウム、りん、鉄など多くの栄養分が含まれていると、言われています。また、菜の花に含まれている芳香成分によって、脾臓が丈夫になり、利尿作用や解熱・解毒・止血などの効果があるとも言われています。

花言葉は、その花の色
ルビタンカラーの黄色
から「元気いっぱい」。
背丈を並べて咲き並び、

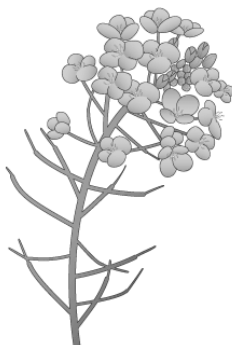


空高く上へ上へ伸びようとするとする様子から「競争」。明るく活発で行動的、ゆえに快活な想いをもつ「快活な愛」。当たり前のようにいて、実は案外難しい願いは、大きな幸せではなく「小さな幸せ」。と、このような花言葉となっています。

菜の花畑を見ると思わず口ずさんでしまう「おぼろ月夜」。作詞は長野県出身の高野辰之。作曲は鳥取県出身の岡野貞一。うさぎ追いかの山々♪の唱歌「ふるさと」の作詞作曲も、この二人によるものです。故郷に寄せる想いが、これらの名曲を生んだようです。

菜の花畑に 入日薄れ

見わたす山の端 霞ふかし
春風そよ吹く 空を見れば
夕月かかりて 匂い淡し
里わの火影も 森の色も
田中の小径を たどる人も
蛙の鳴くねも 鐘の音も
さながら霞める 朧月夜



やわらかな黄色の菜の花が、あたり一面に広がり、春の訪れを感じさせてくれる季節もそろそろりとやって来ているよつですね。

わいわい掲示板

◆「菜の花まつり」が開催されます

志田地区の皆さんが協力して、毎年3月下旬に行われている「菜の花まつり」が今年も開催される予定です。特産品販売や炊き出しなども行われます。一面に咲き誇る菜の花をぜひ楽しんでください。

【日時】平成26年3月29日(土)(予定)

※天候や菜の花の咲き具合で開催日の変更される場合があります。

【場所】志田地区(室津)

【入場料】無料

【問合せ先】電話 090-9063-8324 (吉本さん)



◆「祝島観光案内所」を開設しました

3月1日より、民宿くにひろ内に祝島観光案内所を開設しました。祝島に観光に来られた皆さん、お気軽にお立ち寄りください。

電話 0820-66-2053 (民宿くにひろ)

◆「わいわいタイムス」編集部より

◎定期購読者募集・・・上関町以外にお住まいの方で、わいわいタイムスを購読したい方はご連絡ください。(年間購読料は送料込2000円です。)

※申し込み・問合せは「わいわいタイムス編集部」まで
電話 090-8069-5066 (國弘)

釣り日記

2月23日(日) 晴れ北東の風やや強し
9時に田布施漁港を出港して、10分後に牛島のひなだんに到着、餌はオキアミのボイル底に網かごを付け釣りしましたが、当たりが小さく当りもなく、この時期の釣りは淋しいもので釣れたのが大きなハゲが3匹小さなハゲが12匹でした。本当に食いが悪いです。



さかもと印刷

田布施町寿(山銀南側)
TEL 0820-52-2522
FAX 0820-52-3522

誰もが安心して食べられるおいしいお菓子を



自然菓子工房 欧舌

〒742-1511
熊毛郡田布施町下田布施 874 番地
TEL 0820-52-2038 FAX 0820-52-2538
メール okashi@oh-shita.com
ホームページ http://www.oh-shita.com/
営業時間 10:00~19:00 定休日 日曜日

はっぴーあいランド 祝島

民宿くにひろ

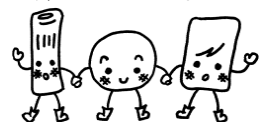
祝島 1泊2食 6000円
素泊まり 3500円

〒742-1401 上関町祝島
電話 0820-66-2053

メール: minsyuku@iwaishima.jp
http://iwaishima.jp/minsyuku/

わいわいタイムス 掲載広告募集中

1回 1枠が4000円です。



お問い合わせ・お申し込みは
わいわいタイムス編集部まで
電話 090-8069-5066 (國弘)